

用語の説明

(本文中、*の付してある用語の説明をアルファベット順、50音順に並べています。)

アルファベット

BOD

Biochemical Oxygen Demand の略。生物化学的酸素要求量。水に含まれる有機物の量を表す指標であり、水中の好気性微生物によって消費される溶存酸素の量を有機物の量に換算したものの。数値が高いほど有機物の量が多く、汚れが大きいことを示している。

COD

Chemical Oxygen Demand の略。化学的酸素要求量。水に含まれる有機物の量を表す指標であり、水の中に含まれている有機物が酸化剤によって酸化されるときに消費される酸化剤の量を酸素の量に換算したものの。数値が高いほど有機物の量が多く、汚れが大きいことを示している。

DME

ジメチルエーテルの略。燃焼時にPM（黒煙・すす）や硫黄酸化物を全く発生せず、窒素酸化物や二酸化炭素の発生量が少ないなど、環境負荷が極めて小さい燃料。ディーゼルエンジン用燃料やLPG代替燃料など、幅広い用途での利用が期待されている。

HIV

ヒト免疫不全ウイルスの略称で、人の免疫細胞を破壊して、後天的に免疫不全を発症させるウイルスのこと。一般的には「エイズウイルス」と呼ばれている。

NBCテロ

N (Nuclear : 核)、B (Biological : 生物)、C (Chemical : 化学) 物質を使用したテロ。

NGO

Non-Governmental Organization (非政府組織) の略。NGOは、国連に起源をもつ言葉で、元々は、国連が協力関係をもつ、国家間では、解決しにくい難民問題などを扱う非営利組織を指して使われてきた呼称。地球規模の課題や地域の国際化などに取り組む非政府・非営利団体のこと。

NPO

Non-Profit Organization (民間非営利団体) の略。ボランティア活動を行う特定非営利活動法人 (いわゆる NPO 法人) 及び法人格を持たない団体のこと。

PCB

ポリ塩化ビフェニル (Polychlorinated Biphenyls) の略。絶縁油、熱媒体、塗料、インキなど広範囲に使用されていたが、分解性が低く、生体内への蓄積性が高く、慢性毒性も高いため、1974年に製造、輸入、使用が原則禁止されている。

PTSD

心的外傷後ストレス障害 (Post-traumatic stress disorder)。心に加えられた衝撃的な傷が原因となり、後に様々なストレス障害を引き起こす疾患。

あ行

アスベスト

天然に産する繊維状けい酸塩鉱物の総称。耐熱性、絶縁性などの諸特性に優れているため、建設資材、電気製品、家庭用品など3,000種を超える利用形態があるといわれている。繊維が極めて細かいため、研磨機、切断機などの施設での使用や飛散しやすい吹き付けアスベストなどの除去などにおいて所要の措置を行わないとアスベストが飛散して吸入してしまう恐れがあ

る。

アマモ場

アマモという海草からなる群落のことで、多くの小魚や様々な動物の生息と繁殖の場として重要視されている。埋め立てや海の汚れなどにより分布域は少なくなっている。

アンテナショップ

消費動向やどんな商品が売れるかなどの情報収集を目的につくられた店。

医師バンク

再就業を希望する医師に対し、条件に応じた勤務可能な医療機関を紹介するしくみ。

一般廃棄物

産業廃棄物以外の廃棄物で、一般廃棄物はさらに「ごみ」と「し尿」に分類される。また、「ごみ」は、日常生活に伴って生じる「生活系ごみ」と、商店、オフィス、レストランなどの事業活動によって生じた紙くず、木くずなど(産業廃棄物以外)の「事業系ごみ」に分類される。

インキュベート

企業家精神をもつ事業家に、低廉な事務室とともに、賃金・人材・経営支援などを提供して、企業の立ち上げ・成長を助けること。

インターンシップ

生徒などが在学中に、企業などの産業の現場などにおいて、自らの学習内容や将来の進路などに関連した就業体験を行うこと。高校においては、各学校の判断で科目の履修とみなして単位認定が可能。近年は、キャリア教育の一環として、小学校や中学校の職場体験や見学も盛んに行われるようになっている。

インベスト神奈川

県内への企業誘致や既存企業の県内再投資を促進し、県内への産業集積を図ることを目的とした神奈川県産業集積促進方策。

エアレーション

コンプレッサーで湖内に空気を送り、対流を起こし、浅いところの水と深いところの水を混合し、表層水温を低下させることにより、アオコなど藻類の増殖を抑える。

エコツーリズム

ツーリズム(旅行、旅)の形態の一種で、自然環境の観察や体験を伴う。原生自然的な体験だけでなく、里山的二次自然への体験、学習も含み、近年では地域の歴史・暮らし文化の体験、学習も含める場合もある。

エコドライブ

窒素酸化物、粒子状物質や二酸化炭素などの自動車の排出ガスを減らすため、アイドリングストップや急発進、急加速の低減など環境に配慮した運転。

置き砂

河川内にダム湖のしゅんせつなどで発生した土砂を置き、出水時に流下させ、河床低下の軽減や、河川環境の改善、海岸への土砂供給などを期待するもの。

か行

がけ崩れ

雨や地震などの影響で地盤がゆるみ、突然斜面が崩れ落ちる現象。急な斜面で発生しやすいため崩壊速度が極めて速く、逃げ遅れる人が多いという特徴がある。

学校評議員

平成12年の「学校教育法施行規則」の改正に伴い、各学校が保護者や地域住民などの意向を反映するため、設けられた制度。当該学校の職員以外で、教育に関する理解及び識見を有する者から、校長の推薦に基づき、教育委員会から委嘱される。

神奈川口構想

羽田空港の再拡張・国際化の効果を京浜臨海部や県全体の活性化につなげるため、多摩川を渡る連絡路を整備するとともに、空港の対岸地域に、再拡張・国際化に対応した新たな交流拠点を形成する構想。

かながわスタンダード

県内中小企業が事業化・商品化を図ろうとする技術や製品の優れた事業計画。

環境家計簿

家庭での電気、ガス、水道、ガソリンなどの使用量や支出額を集計して、二酸化炭素などの環境負荷を計算できるように設計された家計簿。

環境基準

大気汚染、水質汚濁、土壌汚染及び騒音にかかる環境上の条件について、それぞれ人の健康の保護及び生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準として定められたもの。大気汚染にかかる環境基準のうち、二酸化窒素は「1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること」、浮遊粒子状物質は「1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下であること」と定められている。

環境保全型農業

農業の持つ物質循環機能を活かし、生産性との調和などに留意しつつ、土づくりなどを通じて化学肥料、化学合成農薬の使用などによる環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業。

環境マネジメントシステム

企業などの事業者が、法令などの規制基準を遵守することにとどまらず、自主的、積極的に環境保全のための行動をとるためのしくみ。

観光親善大使

本県にゆかりがあり、文化・スポーツなどの分野で著名な方に「かながわ観光親善大使」として協力いただき、観光かながわのイメージアップを図り、県への観光客の拡大をめざす。

起業家

新しく事業を起こす人。

期成同盟会

共通の目的を実現させるために結成された団体。

既存ストック

県が所有している土木施設や建築物などの公共施設。例えば、道路では、橋りょう、トンネルなどが該当する。

キャリアカウンセリング

自己分析を通して自分に適している職業・職種や自分の強みをはっきりさせ、これに即した職業選択や職業能力開発などが効果的に行われるよう、専門家のカウンセラーが実施する個別相談。

キャリア教育

児童・生徒一人ひとりの勤労観、職業観を育てる教育。

キャリアコンサルティング

労働者が、その適性や職業経験などに応じて自ら職業生活設計を行い、これに即した職業選択や能力開発を効果的に行うことができるよう、労働者や離転職者などに対して、職業生活の節目などに実施される相談。

急傾斜地崩壊防止施設

がけ崩れを未然に防止することにより、生命や財産に被害が及ばないようにすることを目的に、がけ地などに設置される施設。施設の種類としては、コンクリート張工、法枠工、重力式擁壁工などがある。

教育相談コーディネーター

支援を必要とする子どもに対し、子ども・担任・保護者のニーズの把握、ケース会議の運営、関係機関との連絡・調整を行う人。神奈川県では、特別支援教育と不登校対応を兼ねたコーディネーターとして養成している。

京都議定書

1997年12月に京都で開催されたCOP3（気候変動枠組条約第3回締約国会議）において採択された気候変動枠組条約の議定書で、2005年2月に発効した。先進国の温室効果ガス（二酸化炭素など6種類のガス）の排出削減を義務付けている。我が国は、第一約束期間（2008～2012年）に温室効果ガスを基準年比で6%削減する必要がある。

橋りょうの長寿命化対策

橋りょうの傷み具合に応じて、手入れをこまめに行うことにより、長く大事に使っていくこと。

グリーンツーリズム

自然豊かな農山漁村を訪問し、そこの自然や文化、地元の人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動。都市部と農山漁村が近接している神奈川では、日帰り型から宿泊型までの幅広い活動と捉えている。

グリーン配送

低公害車の使用及びエコドライブの実施による環境に配慮した物品などの配送。

刑法犯認知件数

警察において発生を認知した殺人、暴行、傷害、窃盗などの刑法の罪（道路上の交通事故に係る危険運転致死傷、業務上（重）過失致死傷を除く）及び指定された法律違反の事件の数。

ゲノム

遺伝子(gene)と染色体(chromosome)からできた複合語で、ある生物種の細胞の中に存在する遺伝情報の総体。

県土整備総合情報システム

事務処理を効率的に行うために構築した情報システム。工事設計・積算、施工管理、許認可、用地などの業務システムにより構成される。

公共用水域

河川、湖沼、港湾、沿岸海域その他公共の用に供される水域と、これに接続する公共溝渠、かんがい用水路その他公共の用に供される水路のこと。

交雑

遺伝子の異なる個体同士が交わること。交配（こうはい）すること。一般には異なる種同士が交わることを言い、その結果発生した個体を交雑種（こうざつしゅ）と呼ぶ。交雑種は雑種（ざっしゅ）とほぼ同義。

交通のボトルネック

渋滞の著しい交差点や踏切、車線数の減少区間など、円滑な交通の流れが、局所的に妨げられている地点または区間。

国際臨空産業

国際空港周辺に立地することで優位性を発揮する産業。

国民保護計画

政府が定める国民の保護に関する基本指針に基づいて、地方公共団体及び指定行政機関が作成する計画。国民の保護のための措置を行う実施体制、住民の避難や救援などに関する事項、平素において備えておくべき物資や訓練などに関する事項などを定める。

コミュニティビジネス

地域の課題解決やニーズ充足のため、地域資源を活用しながら、地域住民自らが主体となって継続的に実施する地域密着型ビジネス。

混交林

性質の異なった2種類以上の樹種（針葉樹と広葉樹など）が生育している森林。

サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト

学校、教育委員会と、大学・科学館などとの連携により、児童・生徒の科学技術、理科・数学（算数）に対する興味・関心と知的探究心などを育成するプロジェクト。

栽培漁業

水産資源の維持・増大と漁業生産の向上を図るため、有用水産動物について種苗生産、放流、育成管理などの人為的手段を施して資源を積極的に培養しつつ、最も合理的に漁獲する漁業のあり方をいう。

砂防施設

土石流の発生する危険のある溪流に、土石流を貯め、下流に流れ出ることを防止する施設であり、施設の種類としては、堰堤工、床固工、溪流保全工などがある。

産業観光

歴史的・文化的価値のある産業遺産、生産現場（工場・工房など）及び産業製品を観光資源とし、それらを通じてものづくりの心にふれるとともに、人的交流を促進する観光活動のこと。しかし最近では、「産業観光」の概念が拡張していることから、二次産業（製造業）からあらゆる産業、ハード資源の他にソフト資源など広義にとらえている。

産業廃棄物

事業活動に伴って生じた廃棄物のうち、燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類など、合計 20 種類の廃棄物。

ジェトロ

独立行政法人日本貿易振興機構（JAPAN EXTERNAL TRADE ORGANIZATION）の略。（JETRO）海外の経済・貿易動向に関する情報の収集・提供や、発展途上国の貿易・産業の振興に対する支援などを行う独立行政法人。

地すべり

地すべりとは、地下水などの影響により、斜面を構成する土塊が斜面下方に大きくすべりだす現象。すべり落ちるスピードはゆっくりだが、広い範囲にわたって地面が動くため、家や道路や田畑などが広範囲に被害を受ける。

シチズンシップ教育

社会の一員として、社会や経済の仕組みを理解するとともに、政治参加の意識を高める教育、納税者、消費者としての意識を高めることや金融についての教育、社会的規範意識を育成するモラル・マナー教育など、自立した社会人として、社会に積極的に関わろうとする態度や社会を維持、運営していく力を育成するために新たに取り組むべき教育活動。

実践教育センター

保健・医療・福祉分野で活躍している様々な職種の方々のレベルアップを目的とした現任教育を行う県立保健福祉大学の附置機関。

住宅困窮者

低額所得者であること、高齢者や障害者であることなど、さまざまな理由により、自力で住宅を調達することが困難な者。

しゅんせつ

ダム湖や河川などの水底をさらって、土砂などを除去すること。

小水力発電

水道管の水流や、水路のわずかな落差を利用して発電する小規模な水力発電（一般的には発電出力が 1,000kw 以下）のこと。

植生保護柵

森林や草原などを動物や人が入れないように柵で囲み、採食や踏みつけによる植物の衰退を防止して、自然植生の回復を図るために設置する柵。

新エネルギー

経済性の面から普及が十分でないが、石油代替エネルギーの導入を図るため特に必要なものとして、「新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法」施行令では、自然エネルギー（太陽光や風力など）、リサイクルエネルギー（廃棄物焼却施設の熱を利用した廃棄物発電など）、新利用形態エネルギー（クリーンエネルギー自動車など）の15種類が定義されている。

親水空間

人が近づくことができる水辺の空間。

浸水想定区域図

大雨が降った際、河川のはんらんにより、浸水すると想定される区域とその浸水の深さを記載した図。

心的外傷体験

恐怖や不安を伴う強い精神的衝撃をもたらすような体験のこと。トラウマとも呼ばれる。この状態がストレスとなって引き起こされるのが心的外傷後ストレス障害。（PTSD）

水源かん養

森林の土壌が降水を蓄え、河川へ流れ込む水の量を平準化して洪水を緩和するとともに、川の流量を安定させる機能。雨水が森林土壌を通過することにより、水質が浄化される。

線引き制度（区域区分）

都市計画区域を市街化区域と市街化調整区域に区分することにより、人口増加に対して市街化区域の量的な拡大を計画的に制御し、計画的な市街地形成や公共投資の効率化を図る都市計画の制度。

総合型地域スポーツクラブ

地域住民によって自主的・主体的に運営され、子どもから高齢者まで（多世代）、様々なスポーツを愛好する人々が（多種目）、それぞれの趣向・レベルに合わせて参加できる（多志向）スポーツクラブ。

総合治水対策特定河川

都市化の進展により、流域の保水機能が減少し、洪水の被害が増加することに備えて、河川の改修にあわせて、流域の保水機能の確保により災害の防止や軽減を進めている河川のこと。

総合学科高校

普通科目と専門科目の両分野にわたって設置される特色ある科目の中から、生徒が学習計画をたてて学ぶ、学年の区分のない単位制の高校。自分の個性・適性を発見し、将来の進路や生き方を考え、学ぶことができる。

た 行

ターミナルケア

今日の医学では治る見込みのない末期患者に対して、苦痛を軽減し、精神的支援を心がけるケアのこと。

大学発ベンチャー

大学や教員の持つ特許または大学で達成された研究成果をもとに、新たな技術、ビジネス手法を事業化する目的で設立された企業。

体感治安

人々が実際に肌で感じる治安の良し悪しに関する感覚。

堆積土砂

ダム湖や河川の中で、上流からの土砂供給により、堆積した土砂。

多面的機能（農林水産業）

洪水・山崩れなどの防止、伝統的な文化の継承、人々に安らぎを与える景観の維持など、農林業生産活動が行われることによって生ずる農林産物の供給機能以外の多面にわたる機能のこと。

単位制普通科高校

学年の区分がなく、3年間で普通科目を中心とした幅広い分野から自ら科目を選択して時間割を組み、必要な単位数を修得することで卒業できる高校。

団塊世代（団塊の世代）

第二次世界大戦直後の1947年から1949年にかけての第一次ベビーブームで生まれた世代のこと。作家の堺屋太一氏が1976年に発表した小説「団塊の世代」によって登場した言葉。

地域ケア体制

介護や支援が必要な状態になっても、住み慣れた地域において安心して生活を送ることができるよう構築された、ニーズに応じた保健・医療・福祉のサービス提供体制。

地域制緑地

緑地や良好な環境を保全するため、法律や条例により土地利用が制限された地域。

地域福祉コーディネーター

地域での課題やニーズを受け止め、制度化されたサービスと住民による支え合い活動をつなぐなど、地域での生活を支えるネットワークづくりを進める人。

地域包括支援センター

高齢者の相談を総合的に受け止めるとともに、必要なサービスにつないだり、虐待防止などの権利擁護や、介護予防事業のマネジメントなどの機能を担う機関。

地産地消

地元でとれた新鮮で安全な農林水産物を地元で消費すること。食に対する安全・安心志向の高まりを背景に、消費者と生産者の相互理解を深める取組みとして期待されている。

中小企業新事業活動促進法

中小企業経営革新支援法、中小企業創造活動促進法及び新事業創出促進法の3つの法を統合し、2005年4月に施行された総合的な中小企業支援のための法律。中小企業の経営革新への支援策については旧中小企業経営革新支援法を継承している。

中等教育学校

中高一貫教育校の一つの種類で、中学校相当の学習内容と高校相当の学習内容を一体的に継続して学ぶ、6年制の学校。

ツーリズム

世界観光機関によれば、「ビジネスまたはレクリエーションを目的とする24時間以上1年未満の自宅からの旅」と定義されているが、我が国では一般に「観光」と訳すことが多くなっている。

邸園文化圏

明治期から政財界人、文化人の別荘地、保養地として発展した相模湾沿岸及び箱根地域を、この地域の文化を育んだ邸宅の邸の字と庭園の園の字を合わせて、邸園文化圏と名付けたもの。

鉄道・バスのシームレス化

鉄道やバスとの乗り継ぎを円滑にし、利便性の向上を図ること。

統合型GIS（地理情報システム）

GIS (Geographic Information System)は、電子地図と組み合わせて、地理的な位置に関する情報を持ったデータ（空間データ）を管理・加工し、視覚的に表示するシステムで、統合型GISは、ネットワーク上で共用できる様々な空間データを一元的に管理する共同利用型のGIS。

特別支援学校

従来、障害種別に分かれていた、盲学校、ろう学校、養護学校を、複数の障害に対応する障害種別を超えた学校としたもの。児童・生徒の障害の重度・重複化に対応するとともに、小・中学校などに在籍する児童・生徒への支援を行うセンター的機能を有する学校。

都市河川

都市部を流れる河川のこと。一般的に流域内の都市化により、雨が地面に浸透しにくく、すぐに河川に流れ込むため、はんらんする恐れが高くなる。

土砂災害警戒区域

「土砂災害防止法」に基づいて指定された、土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域のこと。土砂災害警戒区域は、土石流や地すべり、がけ崩れなどの土砂災害のおそれがある区域、また、土砂災害特別警戒区域は土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じる恐れがある区域のこと。

土石流

山や川を構成する土砂が大雨などにより発生する大量の水と一緒に激しく押し流される現象。時速 20～70km という速度で、周辺の木々や岩などを先端部に巻き込みながら進み、人家や田畑、道路を一瞬のうちに壊滅させてしまう。

トラスト緑地

ナショナル・トラスト運動の一環として、県民などからの寄贈や、買い入れなどにより保全している緑地。

な 行

ニート

学校に通っておらず、働いてもおらず、職業訓練を受けていない者の通称。元々はイギリスの労働政策において用いられた用語の頭文字。

(NEET Not in Education, Employment or Training) いわゆるニートと呼ばれる若者は、十分な職業能力が蓄積されず、本来、一定の経験を積んで社会を支えていく層であるにもかかわらず、逆に社会に支えられることとなってしまう可能性が高いといわれている。このまま増加すると、若者自身にとっても、また、若者の活力に期待する社会全体にとっても、大きな損失となることが懸念されている。

認証木材

県内の森林から生産されたことを証明した木材。

認定こども園

幼稚園の機能と保育所の機能をあわせ持ち、就学前の教育・保育を一体的に提供するとともに、地域における子育て支援を行う施設。

認定保育施設

私設保育施設のうち、市町村長が一定の基準を満たしていることを認定した保育施設のこと。

農作業受託組織

農家から委託を受けて農作業を行う組織（サービス事業体）。

は 行

バイオ

一般に、バイオロジー（生物学）とテクノロジー（技術）を組み合わせた造語であるバイオテクノロジーの略として使われている。バイオテクノロジーは、生物体の生命活動のしくみを解明し、遺伝子組み換え、細胞融合、組織培養など、工業的に利用しようとする技術。

ハザードマップ

自然災害による被害を予測し、その被害範囲を地図化したもの。さらに、避難場所などの情報も地図上に表示される。

犯罪被害者等基本法

犯罪被害者等（犯罪やこれに準ずる心身に有害な影響を及ぼす行為の被害者及びその家族又は遺族）のための施策を総合的かつ計画的に推進することによって、犯罪被害者等の権利利益の保護を図ることを目的に平成 17 年 4 月に施行された法律。

ヒートアイランド現象

空調機器や自動車などから排出される人工排熱の増加や、道路舗装、建築物などの増加による地表面の人工化によって、都心部の気温が郊外に比べて高くなる現象。

フィルムコミッション

自治体や商工会議所が設置する映像制作を支援する非営利機関で、映画や TV 番組などの撮影を誘致して幅広く支援を行う組織。

福祉コミュニティ

支援を必要とする人の生活を地域の様々な主体が、それぞれの特性を生かし合いながらみんなで支え合う地域社会のこと。

福祉有償運送

高齢の方や障害のある方など、公共交通機関を使用して移動することが困難な人を対象に、通院、通所、レジャーなどを目的に有償で行う送迎サービスのこと。

フレンドリースタッフ

小学校における暴力行為などの未然防止を図るため、NPOなどとの協働により、教職課程専攻の大学生を「フレンドリースタッフ」として小学校へ派遣する。

ベンチャー企業

独自技術、ノウハウを持ち、ここ数年の成長率が高く、会社設立後比較的若い企業か、もしくは、社歴が古くても最近業種転換した企業。

放課後子ども教室

放課後や週末などに小学校の余裕教室などを活用して、スポーツや文化活動などの様々な体験活動や地域住民との交流活動などを行う事業のこと。

ポータルサイト

「ポータル」(Portal)とは「入口」「玄関」という意味。「ポータルサイト」は、インターネットの入り口として、ユーザーが接続時に最初に表示し利用するホームページ。

ポジティブアクション

固定的な性別による役割分担意識や過去の経緯から、男女労働者の間に事実上生じている差があるとき、それを解消しようと、企業が行う自主的かつ積極的な取り組み。

ポジティブリスト制度

原則としてすべての農薬などについて残留基準を設定し、基準を超える食品の販売などを禁

止する制度のこと。

ボランティア活動

不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とする非営利の公益的活動。いわゆる宗教、政治、選挙活動を除く。

ま 行

無担保クイック保証融資

従業員数が30人(商業、サービス業の場合は10人)以下の小規模事業者を対象とする無担保で第三者保証人不要の融資メニュー。融資申込の窓口である取扱金融機関と県信用保証協会の間で事前照会と回答を行うことにより、信用保証書の交付を待たずに融資実行できる簡易保証制度を採用しており、通常の融資よりもスピーディーな資金調達が可能。

モータリゼーション

全国道路網の整備と流通経済の高まりに伴って、市民が使用する自動車の生活形態やトラックなどの貨物自動車による流通形態など、自動車による活動の比重が大きくなっていること。

モニタリング

継続的な調査、監視を行うこと。

や 行

友好県省道

神奈川県と友好提携先である中国・遼寧省、韓国・京畿道のこと。三地域間ではネットワーク交流を実施している。

遊水地

大雨の際、河川を流れる水を一時的に貯めて、河川に流れる最大流量を減少させ、はんらんを軽減させるために設けた施設。

ユニバーサルデザイン

製品や建物、環境を障害、年齢、性別、国籍など、人がもつそれぞれの違いを超えて、あら

ゆる人が利用できるようにはじめから考えてデザインするという概念。「あらかじめバリアを取り除いてデザインを行う」という意味では、バリアフリーの概念を包括する考え方。

ユビキタスネット社会

ITが高度に利活用され、いつでも、どこでも、何でも、誰でもがネットワークに簡単につながり、多様なサービスを利用できる社会。

養浜

海岸に人工的に砂を供給して、海浜の回復と維持を図ること。

ら 行

流砂系

山地部の上流域で発生した土砂が、河川を流れ、海岸に至り、砂浜を形成する一連の土砂の移動域をまとめたもの。

林床植生

森林は様々な高さをもった植物の組み合わせによる多層構造であるが、林床植生はこれらのうち低木以下の階層を構成する植生をいう。

レジオネラ症

自然界に広く生息しているレジオネラ属菌に汚染された水を気道から吸い込むことで発症する感染症で、肺炎など重篤な症状になることもある。

わ 行

ワークショップ

主体的な参加により成り立つ、体験・創造の場。

ワンストップサービス

相談、申請、届出などの窓口の一元化。